

生食監発 0503 第 1 号  
平成 28 年 5 月 3 日

各 

都 道 府 県
保 健 所 設 置 市
特 別 区

 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局  
生活衛生・食品安全部監視安全課長  
( 公 印 省 略 )

### 有毒植物による食中毒防止の徹底について

標記については、本年 4 月 1 日付け生食監発 0401 第 1 号により、一般への情報提供のほか、高齢者施設等を通じた効果的な広報についてお願いしたところですが、本年春先からのイヌサフランやトリカブト等の有毒植物を誤食したことによる食中毒事例（疑い事例を含む。）が別添 1 のとおり昨年同期に比較して倍増しており、ゴールデンウィークに入っても死亡事例や販売事例等が報告されています。

つきましては、各都道府県等におかれては、これらの食中毒が多発する秋までの間、別添 2 や自然毒のリスクプロファイル等を活用するなどにより、食用と確実に判断できない植物については、絶対に「採らない」、「食べない」、「売らない」、「人にあげない」よう、継続的に消費者及び食品等関係事業者に注意喚起を行うとともに、必要に応じ、農林部局等関係部局とも連携し、事業者に対する監視指導を行うようお願いいたします。

参考) 厚生労働省ホームページ

- 有毒植物による食中毒に注意しましょう  
([http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/yuudoku/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/yuudoku/index.html))
- 有毒植物による食中毒に関する注意喚起  
(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000122955.html>)
- 自然毒のリスクプロファイル  
([http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html))

## 平成 28 年有毒植物による食中毒事例（疑いを含む）

## 【事例 1】

発生年月日	平成 28 年 3 月 4 日
発生場所	尼崎市
原因食品	スイセン
概要	施設敷地内に生えていた植物を食用と思い込み、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	10 名
主な症状	吐き気、嘔吐、下痢、腹痛

## 【事例 2】

発生年月日	平成 28 年 3 月 6 日
発生場所	石川県、販売所
原因食品	スイセン
概要	農家がニラと誤ってスイセンを出荷し、当該品を販売所で購入した客が自宅で調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	4 名
主な症状	吐き気、頭痛、嘔吐

## 【事例 3】

発生年月日	平成 28 年 3 月 30 日
発生場所	山形県、家庭
原因食品	スイセン
概要	自宅の庭に生えていたスイセンをニラと誤って採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	1 名
主な症状	吐き気、嘔吐

## 【事例 4】

発生年月日	平成 28 年 4 月 3 日
発生場所	熊本県、家庭
原因食品	スイセン
概要	自宅の庭に生えていたスイセンをニラと誤って採取し、調理して家族で喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	4 名
主な症状	吐き気、下痢、嘔吐

【事例5】

発生年月日	平成28年4月6日
発生場所	福島県、家庭
原因食品	バイケイソウ
概要	ウルイと誤って採取したバイケイソウを調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	1名
主な症状	吐き気、嘔吐、めまい、手指のしびれ

【事例6】

発生年月日	平成28年4月7日
発生場所	宮城県、家庭
原因食品	バイケイソウ
概要	知人からウルイとして譲り受けたバイケイソウを自宅で調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	2名（70代男女）
主な症状	吐き気、口や手足のしびれ、血圧低下等

【事例7】

発生年月日	平成28年4月9日
発生場所	山形県、家庭
原因食品	スイセン
概要	患者がアサツキと間違えて採取したスイセンを、患者家族がこれを調理し、患者2名で喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	2名（60代男性、80代以上女性）
主な症状	嘔吐

【事例8】

発生年月日	平成28年4月10日
発生場所	岐阜県、家庭
原因食品	ハシリドコロ
概要	山林に生えていたハシリドコロを食用と誤認して採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	2名（70代男女）
主な症状	痙攣、瞳孔散大、意識障害

【事例9】

発生年月日	平成28年4月12日
発生場所	江戸川区、家庭
原因食品	スイセン
概要	自宅の庭に生えていたスイセンをニラと誤って採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	1名
主な症状	吐き気、嘔吐等

【事例10】

発生年月日	平成28年4月21日
発生場所	旭川市、家庭
原因食品	イヌサフラン（推定）
概要	患者1名が死亡しているため入手経路は不明だが、ギョウジャニンニクと形状が類似しているイヌサフランを喫食したものと推定された。
患者	2名（70代男女）、うち1名死亡
主な症状	吐き気、嘔吐等

【事例11】

発生年月日	平成28年4月23日
発生場所	秋田県、家庭
原因食品	トリカブト（推定）
概要	患者が死亡しているため入手経路は不明だが、シドケと誤認してトリカブトを喫食したものと推定された。
患者	1名（70代男性）※4月28日死亡
主な症状	しびれ、嘔吐、不整脈

【事例12】

発生年月日	平成28年4月23日
発生場所	宮城県、家庭
原因食品	バイケイソウ
概要	自宅の庭に生えていたバイケイソウをウルイと誤って採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	1名（60代女性）
主な症状	吐き気、嘔吐、めまい等

【事例13】

発生年月日	平成28年4月24日
発生場所	長野県、家庭
原因食品	スイセン
概要	自宅の庭に生えていたスイセンをニラと誤って採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	4名
主な症状	吐き気、嘔吐等

【事例14】

発生年月日	平成28年5月2日
発生場所	長野県、家庭
原因食品	バイケイソウ
概要	バイケイソウをウルイと誤って採取し、調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	2名(60代男女)
主な症状	嘔吐、吐き気、悪寒、めまい等

【事例15】

発生年月日	平成28年5月3日
発生場所	岐阜県、販売所
原因食品	イヌサフラン
概要	生産者がギョウジャニンニクと誤ってイヌサフランを出荷し、当該品を販売所で購入した客が自宅で調理・喫食したところ、食中毒症状を呈した。
患者	1名
主な症状	下痢、嘔吐

(参考) 平成28年 有毒植物による食中毒件数(疑いを含む) 5月3日現在

植物	事件数	患者数	うち死者
スイセン	7	26	0
バイケイソウ	4	6	0
イヌサフラン	2	3	1
トリカブト	1	1	1
ハシリドコロ	1	2	0
合計	15	38	2

※昨年同時期の有毒植物による食中毒件数

事件数	患者数	うち死者
8	21	0

# 毒 有毒植物に要注意

山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことにより、食中毒が発生しています。

⚠ 有毒植物による食中毒で、**死者も発生**しています。  
食用の野草と確実に判断できない植物は

**絶対に**

**採らない！ 食べない！**  
**売らない！ 人にあげない！**

◎家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。  
◎山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。山菜狩りなどをするとき  
は、一本一本よく確認して採り、調理前にもう一度確認しましょう。

⚠ 野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！  
見分けに迷ったら、最寄りの保健所へご相談ください！

## ＜食用と間違いやすい有毒植物の例＞

### イヌサフラン



#### 【中毒症状】

嘔吐、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。  
重症の場合は死亡することもある。

#### 【間違いやすい植物】

- (葉)
- ・ギョウジャニンニク
- ・ギボウシ と類似。
- (球根)
- ・ジャガイモ
- ・タマネギ など

### スイセン 及び スノーフレーク



スイセン



スノーフレーク  
(スランスイセン)

#### 【中毒症状】

食後30分以内で、吐き気、嘔吐、頭痛など。  
(スイセンでは、悪心、下痢、流涎、発汗、昏睡、低体温などもある。)

#### 【間違いやすい植物】

- ・ニラ など
- (スイセンは、ノビルやタマネギにも間違われやすい)

### トリカブト



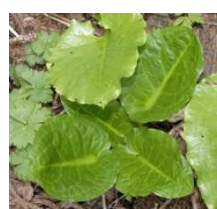
#### 【中毒症状】

食後10～20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもある。

#### 【間違いやすい植物】

- ・ニリンソウ
- ・モミジガサ など

### ヒメザゼンソウ



若い葉(左上1枚は別植物)



展開した葉

#### 【中毒症状】

食後すぐに唇のしびれ、口腔内の腫れ、胃痛などをおこす。

#### 【間違いやすい植物】

- ・オオバギボウシ(ウルイ) など

## 過去10年間の有毒植物による食中毒発生状況（平成18年～27年）

植物名	間違いやすい植物の例（「 <a href="#">自然毒のリスクプロファイル</a> 」より）	事件数	患者数	死亡数
<a href="#">スイセン</a>	ニラ、ノビル、タマネギ	37	149	0
<a href="#">バイケイソウ</a>	オオバギボウシ、ギョウジャニンニク	21	65	0
<a href="#">チョウセンアサガオ</a>	ゴボウ、オクラ、モロヘイヤ、アシタバ、ゴマ	21	55	0
<a href="#">ジャガイモ</a>	※親芋で発芽しなかったイモ、光に当たって皮がうすい黄緑～緑色になったイモの表面の部分、芽が出てきたイモの芽及び付け根部分などは食べない。	21	411	0
<a href="#">トリカブト</a>	ニリンソウ、モミジガサ	12	25	2
<a href="#">クワズイモ</a>	サトイモ	11	49	0
<a href="#">イヌサフラン</a>	ギボウシ、ギョウジャニンニク、ジャガイモ、タマネギ	8	16	4
<a href="#">コバイケイソウ</a>	オオバギボウシ、ギョウジャニンニク	4	11	0
<a href="#">アジサイ</a>	※アジサイの葉や花が料理の飾りに使われる場合がありますので要注意	3	14	0
<a href="#">ハシリドコロ</a>	フキノトウ、ギボウシ	3	8	0
<a href="#">テンナンショウ類</a>	トウモロコシ、タラノキの芽	2	4	0
<a href="#">グロリオサ</a>	ヤマノイモ	2	2	2
<a href="#">ジギタリス</a>	コンフリー（現在、食用禁止）	2	2	0
<a href="#">ドクゼリ</a>	セリ	2	6	0
<a href="#">観賞用ヒヨウタン</a>	ヒヨウタン	2	17	0
<a href="#">スノーフレーク</a>	ニラ	2	5	0
その他（ <a href="#">ベニバナインゲン</a> 、 <a href="#">タマスダレ</a> 等）		44	105	0
不明		5	19	0
合計		207	977	8

### ○「毒キノコ」にも、ご注意ください！

・[毒キノコによる食中毒に注意しましょう](#)

○代表的な有毒植物及び毒キノコの特徴については  
「[自然毒のリスクプロファイル](#)」をご覧ください。

○一部地域で、**山菜**から放射性物質が検出されています。

山菜狩りをする場合は、

[放射性物質のモニタリング検査結果や各種制限などの情報を確認](#)、または最寄りの市町村に安全性を問い合わせるなど、十分な注意を払ってください。

→ 林野庁ホームページ「[山菜採取にあたっての留意点](#)」

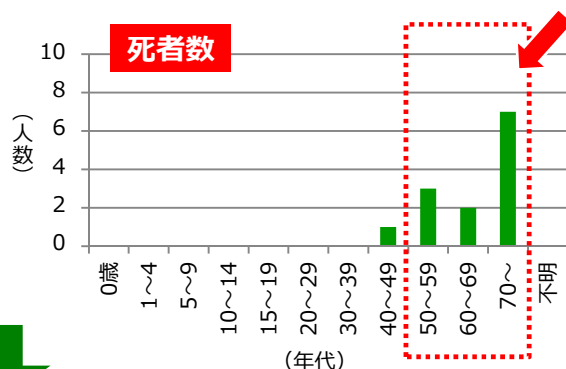
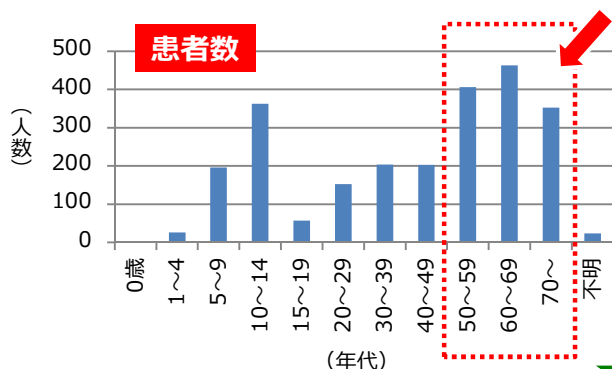
おじいちゃん、おばあちゃん、**食べないで!**

それ、**有毒植物**ですよ!!



高齢者の方が、有毒植物を山菜などと間違っ  
て食べて、**死亡する事案**が発生しています。

年代別にみた有毒植物による食中毒患者数・死亡者数 (2006~2015年)



⚠️ 食用と確実に判断できない植物は、

**採らない! 食べない!**

**売らない! 人にあげない!**

**絶対に**

『ニラ』に似た植物  
が生えているわ?  
食べられる  
のかしら?



- ✓ 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ✓ 有毒植物が山菜に混じっていることがあります。食用と確実に判断できない植物を食べるのはやめましょう。
- ✓ 食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのはやめましょう。



よくわからないものは、  
食べてはいけませんよ!



**野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を!**





# 食べないでください！

## — 食用と間違えやすい有毒植物の例 —

### スイセンおよびスノーフレーク



スイセン

スノーフレーク  
(スズランスイセン)

#### 【中毒症状】

食後30分以内で、吐き気、嘔吐（おうと）、頭痛など。（※スイセンでは、悪心、下痢、流涎（りゅうぜん）、発汗、昏睡、低体温などもあります）

#### 【間違えやすい植物】

・ニラ など（※スイセンは、ノビルやタマネギとも間違えやすいので、特にご注意ください）

### イヌサフラン



葉



球根

#### 【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもあります。

#### 【間違えやすい植物】

《葉》・ギョウジャニンニク ・ギボウシ と類似。  
《球根》・ジャガイモ ・タマネギ など

### バイケイソウ



芽出し期  
のバイケイソウ



芽出し期  
のコバイケイソウ

#### 【中毒症状】

嘔吐（おうと）、下痢、手足のしびれ、めまいなどの症状が現れ、**死亡することもあります。**

#### 【間違えやすい植物】

・オオバギボウシ（ウルイ）  
・ギョウジャニンニク など

### グロリオサ



#### 【中毒症状】

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐（おうと）、下痢、背部疼痛などが発症し、臓器の機能不全などにより、**死亡することもあります。**

#### 【間違えやすい植物】

《根》・ヤマイモ

### チョウセンアサガオ



チョウセンアサガオの葉と花



チョウセンアサガオの種

#### 【中毒症状】

口の渇き、瞳孔の散大、意識混濁、興奮、麻痺、心拍数の増加 など

#### 【間違えやすい植物】

《葉》・モロヘイヤ  
・アシタバ  
《根》・ゴボウ  
《種》・ゴマ など

### トリカブト



#### 【中毒症状】

食後10～20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って**死亡することもあります。**

#### 【間違えやすい植物】

・ニンソウ  
・モミジガサ など

・代表的な有毒植物の特徴は「[自然毒のリスクプロファイル](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)」をご覧ください。

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/poison/index.html)